この届出は伐採を完了した日から30日以内に提出する必要があります。

規則第14条の2の報告書の様式

←記入箇所

伐採に係る森林の状況報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

高崎市長 富岡 賢治 様

報告する者の住所・氏名

住所 高崎市高松町35-1
報告者 氏名 高崎 太郎

〇〇年〇〇月〇〇日

提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

高崎市 高松町 大字 字 35-2 地番

2 伐採の実施状況

伐採面積	1.00ha(うち人工林1.00ha、天然林0.00ha)		
伐採方法	皆伐 択伐	伐採率	100%
森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無	有・無		
作業委託先	〇〇林業		
伐採樹種	ひのき		
伐採齢	50		
伐採の期間	□□年□□月□□日 ~ △△年△△月△△日		
集材方法	集材路・架線・その他()		
集材路の幅員・延長	幅員2.5m ・ 延長 150.0 m		

3 備考

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(〇~〇)」のように記載すること。